

POWER TO EXPAND TO THE FUTURE

65

株主の皆様へ

第65期 中間事業報告

平成22年12月1日 ⇨ 平成23年5月31日



大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

<http://www.ooc.co.jp/>

証券コード 4187

株主の皆様へ

TOP MESSAGE

C O N T E N T S

- 01 株主の皆様へ
- 03 TOPICS
- 05 売上高の構成(連結)
- 06 事業フィールド
- 07 中間連結貸借対照表
- 08 中間連結損益計算書、
中間連結キャッシュ・フロー計算書、
業績の推移
- 09 会社概要
- 10 株式の状況
- 11 株主メモ



株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

平素は格別のご支援、ご指導を賜わり有難く厚く御礼申しあげます。

このたびの東日本大震災で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心からお祈り申しあげます

第65期上期(平成22年12月1日から平成23年5月31日まで)の決算を行いましたので事業の概況についてご報告申しあげます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復等を背景に、輸出や生産が緩やかに増加し、景気の持ち直しに向けた動きが見られておりました。しかしながら、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の影響により、生産活動の低下を中心に経済全体の先行きが不透明感を増しております。

このような情勢の下で、当社グループにおきましては、安定収益基盤である化成品事業のコストダウンによる収益力改善や、半導体関連材料の販売及び液晶関連材料の海外展開の強化に取り組み、業績回復に努めてまいりました。この結果、当第2四半期連結

累計期間の売上高は114億7千8百万円（前年同四半期比5.5%増）、営業利益は10億3千2百万円（前年同四半期比1.7%減）、経常利益は10億4千1百万円（前年同四半期比0.6%減）、四半期純利益は5億6千万円（前年同四半期比23.0%減）となりました。

当期の配当金につきましては、長期的な観点に立ち財務体質と経営基盤の強化を図るとともに株主の皆様への利益還元を経営の重要政策として位置づけ、会社の業績や今後の事業計画に備えた内部留保等を勘案してバランスをとりつつ決定しており、当初の予定通り中間配当を6円とさせていただきます。また期末配当につきましても、6円（年間12円）を予定しております。

当期の見通しにつきましては、海外情勢に起因する原燃料価格の上昇や、東日本大震災による広範囲に及ぶ産業界への影響により、依然として厳しい状況の中で推移するものと予想されます。

このような情勢の下、当社及び子会社といたしましては、安全確保を第一に、製品の徹底した品質管理と生産コストの削減や環境保全に努め、業績回復に向けて新規製品の開発・販売に全社を挙げて取り組んでいくとともに、引き続き大阪工場の再整備計画を

進め、全社での製品生産体制合理化の強化と業績の向上を目指し、一層の財務内容の健全化を進める所存であります。

現時点での通期の連結業績見通しは、売上高234億8千7百万円、営業利益19億3千9百万円、経常利益19億7千4百万円、当期純利益11億1千5百万円を予定しております。

株主の皆様におかれましても、なにとぞ一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年8月

取締役社長
鎮目 泰昌



❖ ラドテック・アジア (RadTech Asia) 2011

～当社アクリル酸エステル製品のPR活動～

2011年6月20日～23日にパシフィコ横浜でラドテック・アジア2011国際会議が開催されました。UV(紫外線)・EB(電子線)加工に関する市場の動向や、技術的課題を研究する世界中の産官学の団体等が参加しており、今後の新しい科学技術や産業のシーズを創出するための活発な情報交換の場となっております。

特に最近では、環境関連技術として再利用可能材料・生分解性材料や、高性能ナノテク材料の開発がトピックスとして注目されており、当社も併設された展示ブースにおき

まして、主力事業である各種アクリル酸エステル製品の紹介を行いました。

当社のアクリル酸エステル製品の用途も、塗料・粘接着剤・印刷インキから、高度情報化社会の到来とともにエレクトロニクス分野の比率が年々高まってきており、今後更に当社製品の用途拡大が期待されます。



ラドテック・アジア2011
会場のパシフィコ横浜



当社展示ブース



当社アクリル酸エステル製品紹介のパネル

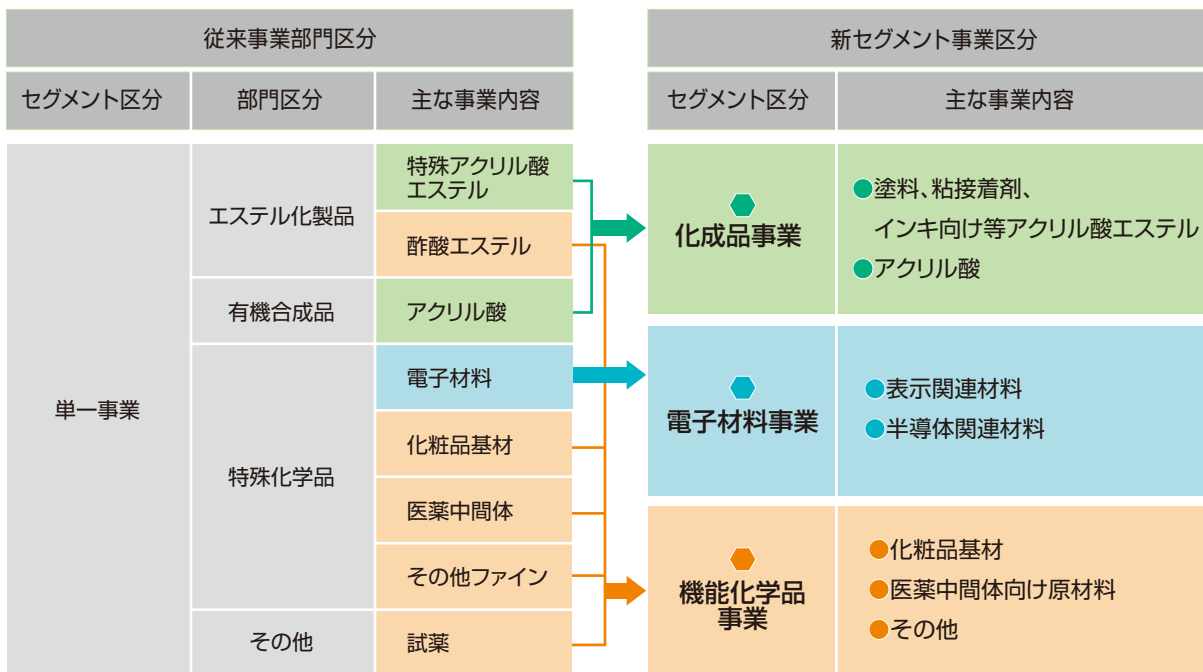
セグメント開示について

～事業区分の変更による開示の見直し～

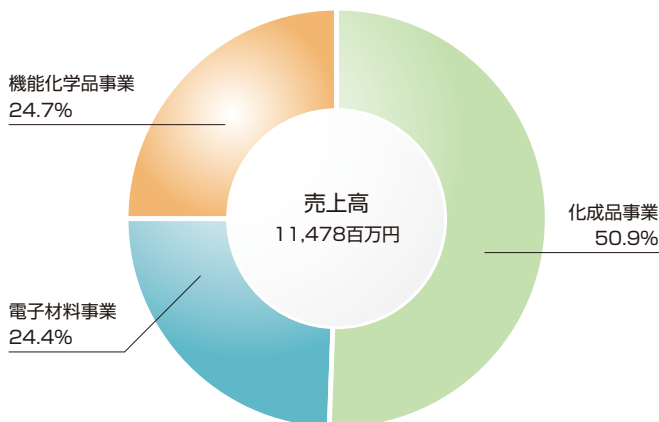
当社グループは、当事業年度（平成23年11月期）第1四半期から、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用開始に伴い、業績情報の開示につきまして、従来の単一事業セグメントとしての事業部門から、セグメント事業区分による業績開示を行っております。

新しいセグメント事業区分は、化成品事業・電子材料

事業・機能化学品事業の3区分であり、従来の事業部門との関係は次の図に示す通りであります。セグメント毎の利益についての開示も併せて行いますので、当社の事業内容について理解しやすくなるとともに、収益力の向上と改善により、今後も企業価値の向上に注力してまいります。



連結



連結経営成績

化成品事業

主要商品: ● 自動車塗料・建築材料等塗料 ● 光ファイバー被覆剤 ● 下水処理剤 ● 紙力増強剤 ● アクリル酸

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料樹脂関連を中心に海外販売が好調に推移いたしました。メタクリル酸エステルグループは、情報関連材料や自動車塗料用途を中心に販売が堅調な伸びを示し、売上高は増加いたしました。この結果、売上高は58億4千4百万円、セグメント利益は2億6千5百万円となりました。

電子材料事業

主要商品: ● 液晶用材料 ● 半導体材料

電子材料事業におきましては、表示材料グループは、液晶パネル関連業界の需要減速の影響により売上高は横ばいとなりました。半導体材料グループは、情報端末向けの需要が好調に推移し、売上高は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は28億4百万円、セグメント利益は5億4千6百万円となりました。

機能化学品事業

主要商品: ● 化粧品原料 ● 医薬中間体 ● 溶剤、その他

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、国内外の市場の低迷の影響を受け売上高は横ばいとなりました。機能材料グループ(医薬中間体、その他)は、一部の受託生産の製品から撤退したために、売上高は減少いたしました。この結果、売上高は28億5千3百万円、セグメント利益は2億1千8百万円となりました。



自動車塗料



ヘアースタyling剤

◆ 化成事業

アクリル酸エステル
メタクリル酸エステル
アクリル酸

塗料、粘接着剤
インキ用樹脂原料



インキ・粘接着剤

◆ 機能化学品事業

化粧品基材
医薬中間体
その他



医薬中間体

◆ 電子材料事業

表示関連材料
半導体関連材料



液晶テレビ



半導体



中間連結貸借対照表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目 | 当中間期 23.5.31現在 | 前中間期 22.5.31現在 | 前 期 22.11.30現在 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| (資産の部) | | | |
| 流 動 資 産 | | | |
| 現金及び預金 | 5,021 | 4,640 | 4,377 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,207 | 6,128 | 6,118 |
| 有価証券 | 1,398 | 241 | 790 |
| 製品 | 1,845 | 1,794 | 1,821 |
| 仕掛品 | 840 | 660 | 810 |
| 原材料及び貯蔵品 | 747 | 629 | 588 |
| 繰延税金資産 | 110 | 137 | 158 |
| その他 | 78 | 43 | 76 |
| 貸倒引当金 | △ 8 | △ 8 | △ 8 |
| 流動資産合計 | 16,241 | 14,266 | 14,733 |
| 固 定 資 産 | | | |
| 有形固定資産 | | | |
| 建物及び構築物 | 4,548 | 4,685 | 4,610 |
| 機械装置及び運搬具 | 2,371 | 2,868 | 2,671 |
| 土地 | 2,233 | 2,096 | 2,096 |
| 建設仮勘定 | 12 | 16 | 16 |
| その他 | 310 | 223 | 371 |
| 有形固定資産合計 | 9,476 | 9,890 | 9,766 |
| 無形固定資産 | | | |
| | 29 | 1 | 14 |
| 投資その他の資産 | | | |
| 投資有価証券 | 3,555 | 3,538 | 3,363 |
| 長期預金 | 500 | 300 | 500 |
| 保険積立金 | 252 | 255 | 265 |
| 繰延税金資産 | 11 | 89 | 118 |
| その他 | 116 | 81 | 150 |
| 貸倒引当金 | △0 | △ 0 | △0 |
| 投資その他の資産合計 | 4,435 | 4,265 | 4,397 |
| 固定資産合計 | 13,940 | 14,157 | 14,178 |
| 資産合計 | 30,181 | 28,424 | 28,912 |

| 科 目 | 当中間期 23.5.31現在 | 前中間期 22.5.31現在 | 前 期 22.11.30現在 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| (負債の部) | | | |
| 流 動 負 債 | | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,471 | 3,140 | 3,241 |
| 短期借入金 | 30 | 7 | 30 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 894 | 774 | 874 |
| 1年内償還予定の社債 | 160 | 160 | 160 |
| 未払金 | 450 | 510 | 1,024 |
| 未払法人税等 | 330 | 441 | 617 |
| 賞与引当金 | 29 | 28 | 26 |
| 役員賞与引当金 | 21 | 20 | 41 |
| その他 | 655 | 664 | 432 |
| 流動負債合計 | 6,042 | 5,746 | 6,447 |
| 固 定 負 債 | | | |
| 社債 | 380 | 540 | 460 |
| 長期借入金 | 1,419 | 1,918 | 1,431 |
| 繰延税金負債 | 10 | 11 | 8 |
| 退職給付引当金 | 97 | 146 | 153 |
| 役員退職慰労引当金 | 448 | 410 | 426 |
| 固定資産撤去損失引当金 | 280 | 280 | 280 |
| その他 | 95 | 4 | 18 |
| 固定負債合計 | 2,731 | 3,311 | 2,778 |
| 負 債 合 計 | 8,774 | 9,058 | 9,226 |
| (純資産の部) | | | |
| 株 主 資 本 | | | |
| 資本金 | 3,600 | 3,318 | 3,318 |
| 資本剰余金 | 3,680 | 3,300 | 3,300 |
| 利益剰余金 | 13,537 | 12,684 | 13,100 |
| 自己株式 | △ 3 | △ 468 | △ 468 |
| 株主資本合計 | 20,814 | 18,833 | 19,250 |
| 評価・換算差額等 | | | |
| その他有価証券評価差額金 | 408 | 372 | 277 |
| 評価・換算差額等合計 | 408 | 372 | 277 |
| 少数株主持分 | 184 | 160 | 158 |
| 純資産合計 | 21,407 | 19,366 | 19,686 |
| 負債及び純資産合計 | 30,181 | 28,424 | 28,912 |



中間連結損益計算書、中間連結キャッシュ・フロー計算書、業績の推移

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 当中間期 | 前中間期 | 前 期 |
|---------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|
| | 22.12.1より 23.5.31まで | 21.12.1より 22.5.31まで | 21.12.1より 22.11.30まで |
| 売 上 高 | 11,478 | 10,880 | 22,022 |
| 売 上 原 価 | 8,757 | 8,311 | 17,117 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | 1,688 | 1,518 | 3,125 |
| 営 業 利 益 | 1,032 | 1,050 | 1,779 |
| 営 業 外 収 益 | 52 | 65 | 128 |
| 営 業 外 費 用 | 43 | 68 | 100 |
| 経 常 利 益 | 1,041 | 1,048 | 1,807 |
| 特 別 利 益 | 0 | 157 | 174 |
| 特 別 損 失 | 63 | 0 | 27 |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 | 978 | 1,205 | 1,953 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 318 | 425 | 631 |
| 法人税等調整額 | 72 | 43 | 47 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 586 | - | - |
| 少 数 株 主 利 益 | 26 | 7 | 6 |
| 四 半 期 (当 期) 純 利 益 | 560 | 728 | 1,268 |

中間連結キャッシュ・フロー計算書

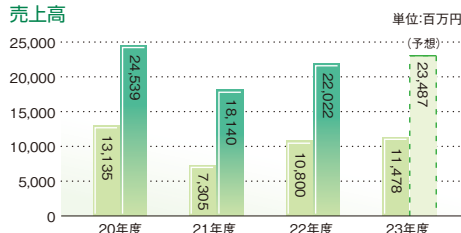
(単位：百万円)

| 科 目 | 当中間期 | 前中間期 | 前 期 |
|---------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|
| | 22.12.1より 23.5.31まで | 21.12.1より 22.5.31まで | 21.12.1より 22.11.30まで |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 988 | 1,870 | 3,241 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 2,269 | △ 1,048 | △ 1,913 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 926 | 659 | 89 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △ 0 | 0 | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額(減少は△) | △ 355 | 1,481 | 1,417 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,711 | 2,293 | 2,293 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,355 | 3,774 | 3,711 |

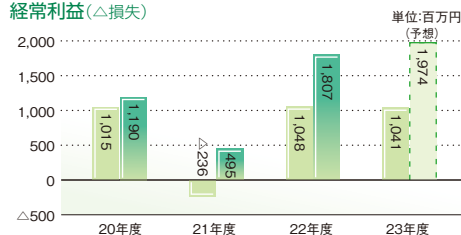
業績の推移

■ 中間期 ■ 通期

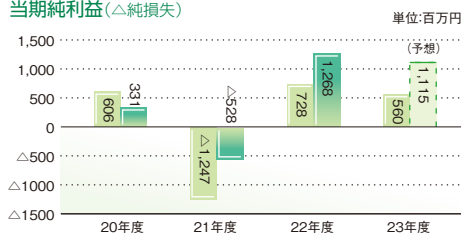
売上高



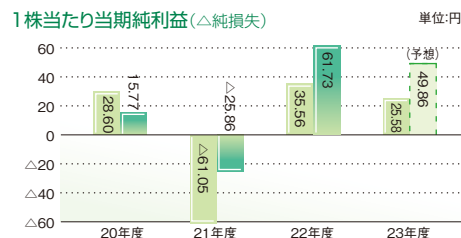
経常利益(△損失)



当期純利益(△純損失)



1株当たり当期純利益(△純損失)



会社概要

● 会社概要 (平成23年5月31日現在)

| | |
|---------|-------------------------------|
| 商号 | 大阪有機化学工業株式会社 |
| 設立 | 昭和21年12月21日 |
| 資本金 | 3,600,295,546円 |
| 発行済株式総数 | 22,937,038株 |
| 株主数 | 4,284名 |
| 従業員数 | 378名 |
| 主な事業内容 | 各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売 |



本社



東京オフィス

● 本社及び事業所

| | |
|--------|--|
| 本社 | 大阪市中央区安土町1丁目7番20号(新トヤマビル) TEL.06(6264)5071 |
| 東京オフィス | 東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号(ニュー江戸橋ビル) TEL.03(6202)7051 |
| 大阪工場 | 大阪府柏原市片山町18番8号 TEL.072(978)6261 |
| 金沢工場 | 石川県白山市松本町1600-1 TEL.076(276)6261 |
| 酒田工場 | 山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23 TEL.0234(71)5721 |
| 八千代事業所 | 千葉県八千代市大和田新田601番地 TEL.047(459)1271 |

● 子会社

| | |
|------|-------------------|
| 会社名 | 神港有機化学工業株式会社 |
| 住所 | 神戸市東灘区住吉浜町18番地の26 |
| 資本金 | 55,000千円 |
| 従業員数 | 34名 |
| 事業内容 | 酢酸エステルの製造販売 |



株式の状況

役員および理事 (平成23年5月31日現在)

| | |
|-------|-------|
| 取締役社長 | 鎮目 泰昌 |
| 専務取締役 | 白築 良 |
| 常務取締役 | 上林 泰二 |
| 常務取締役 | 松尾 修 |
| 取締役 | 松永 光正 |
| 取締役 | 永松 茂治 |
| 取締役 | 佐伯 毅明 |
| 社外取締役 | 安原 徹 |
| 専務理事 | 相原 福雄 |
| 常務理事 | 山田 光信 |
| 理事役 | 岡本 博 |
| 理事役 | 野口 英志 |
| 理事役 | 真銅 孝明 |
| 理事役 | 吉田 和義 |
| 理事役 | 大引 明 |
| 常勤監査役 | 伊田 忠夫 |
| 社外監査役 | 吉村 勲 |
| 社外監査役 | 檜山 洋子 |

会計監査人 (平成23年5月31日現在)

会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

株式の状況 (平成23年5月31日現在)

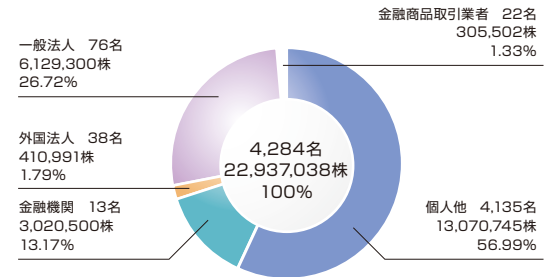
| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 76,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 22,937,038株 |
| 株主数 | 4,284名 |

大株主

| 株主名 | 当社への出資の状況 | |
|----------------|-----------|--------|
| | 持株数 | 出資比率 |
| 鎮目泰昌 | 1,766 千株 | 7.70 % |
| 三菱レイヨン株式会社 | 928 | 4.04 |
| 日本マスタートラスト信託銀行 | 920 | 4.01 |
| 株式会社カネカ | 700 | 3.05 |
| 鎮目歳子 | 693 | 3.02 |
| 株式会社日本触媒 | 596 | 2.60 |
| 安川義孝 | 580 | 2.53 |
| 嶋田早智子 | 538 | 2.34 |
| 東亜合成株式会社 | 521 | 2.27 |
| 大阪有機化学従業員持株会 | 507 | 2.21 |

(注) 出資比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いた株式数 (22,927,799株) を基準に算出するとともに、少数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株式構成



株主メモ

| | |
|---------------------|--|
| 事業年度 | 毎年12月1日から翌年11月30日まで |
| 定時株主総会 | 毎年2月 |
| 基準日 | |
| 定時株主総会関係 | 毎年11月30日 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 毎年11月30日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 毎年5月31日 |
| 公告の方法 | 電子公告 http://www.ooc.co.jp/ <small>(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)</small> |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座の口座管理機関 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料) |
| 同取次所 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 |
| 単元株式数 | 100株 (ご注意) |

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式事務手続き

| | |
|-----------------------|--|
| 特別口座に口座をお持ちの株主様 | 各種のお手続き、ご照会は特別口座管理機関 |
| 特別口座から一般口座への振替請求 | および株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部へお問合せください。 |
| 単元未満株式の買取(買増)請求 | |
| 住所・氏名等のご変更 | |
| 特別口座の残高照会 | |
| 配当金の受領方法の指定 | |
| 郵便物等の発送と返戻に関するご照会 | |
| 支払期間経過後の配当金に関するご照会 | |
| 株式事務に関する一般的なお問合せ | |
| 証券会社等に口座をお持ちの株主様のお手続き | 口座を開設されている証券会社等にお問合せください。 |



ホームページアドレス
<http://www.ooc.co.jp/>